

暑中お見舞い申し上げます

暑い日が続きます。皆さん、いかにお過ごしでしょうか。コロナは一向に収まりません。炎天下、庭の百日紅が毒々しいほどのピンク色を放っています。

コロナにも 暑中を見舞う 百日紅



ふつつかな句

茨城県笠間市 高橋 濟

退職後の趣味の公募投稿が 80 歳となった今も続いている。

投稿しても 99.9%はボツだが、たまには入選し賞金や商品をいただけることもある。悲しいのは、賞金などがいただけない入選だ。応募先のホームページに掲載されるので、再推敲しても類似句となり他の公募に応募できず、賞金獲得を目指すことができない。

(賞金にこだわるのは、景品のないパチンコと同様で、いまひとつモチベーションが湧かない)

ふつつかな句の例として「愛するあなたへの悪口」と言う公募で、2年連続入選した句がある。

【 気にするな 体の一部だ 顔なんて 】

【 いい妻と 言っておいたと 妻に言う 】

賞金があれば、それを盾に妻に見せられるのだが、なしでは気分を害すだけだろうから怖くて見せられない。

おもしろいことに、「悪口」とは反対に、「いい夫婦」の川柳の公募もある。

【 唯一の 女友だち 兼ねる妻 】

これも賞金のない入選だが、ちょっと恥ずかしいので妻には見せられない。

不幸にも入選で公開されたこれらの句は、一位になった句と違い、他に引用されることもなく静かな退場となる。だから、作者の技量不足で「ふつつかな句」となったこれらが「SVCF 通信」の暑中見舞いに一役買えるとなれば、この上ない花道だ。

グループホームに

千葉県市川市 安藤 博

油照りの 8 月 9 日、いわき市で避難生活を送っておられる大熊町の J 子さんに暑中お見舞いのお電話をしました。

安藤 (A) お暑うございます。7 月 30 日の住民説明会 (いわき市)、望んでおられる早期のご帰還/帰宅のために何か前向きの話がありましたか。

J 相変わらず「2023 年除染、24 年解除」を言って

いました。「除染は要らない、除染をしないで解除」を申し立てても答えはありません。

A お母様は 94 歳、ご機嫌いかがですか。

J 8 月 6 日に大熊町のグループホームに入りました。同町大川原の役場の隣です。

A おさびしくはないでしょうか。

J 大熊町の家でご近所だった S さんの奥さん、同年配の方も同じグループホームに入ってこられて、先日“涙のご対面”をしていました。

コロナのため施設内で直接会うこと難しく、またわたしの顔のを見ると里心がついて「帰りたい」と言い出しかねない。お盆の行事もいろいろあったりして入居以

来まだ一度も会っていませんが、近々出かけます。

A 一時帰宅もそうですが、いわきからの行き帰りたいていへんですね。

J 片道 40km、さほど苦痛ではありません。施設に行ってもガラス越しの対面しかできないかもしれません。

行けば、元の家に立ち寄って片づけものをしていこうと思います。母がいっしょだと一時間もすれば「帰ろうよ」であまり片付けもはかどらないのですが、これからはひとりですから十分できるでしょう。それに、あの家はとても涼しくて冷房などいりません。ゆっくりすることができるでしょう。

怖い夜

静岡県伊豆市 中島賢一郎

おととい夜番台でした。

むし暑く客足もその前の土曜日の半分くらい…

ま、ゆっくり風呂につかれていっかと、最後の客が帰ったあと誰もいなくなった館内の戸締まりへ。

耐震の問題で使用中止の休憩室の大きな重い遮光カーテンを閉めに。

慣れたことなので明かりもつけずに駐車場の外灯の明かりで十分。

築 50 年近く。この間おそらくカーテンは 1 回替えたかどうか？

ん？ちょっと引っ掛かる☺ちょっとあおつと…

と、びびびびびバサーッと頭の上の闇から黄緑色の大きな固まりが降ってきてオイラを包み込んでくるではないか☹

な、な、何が起こった？☹

ドキドキが治まってオイラを包み込んだ何やらからおそろおそろ出てみると…

結果からみれば、古くなっていて全部のカーテンフックがあおった拍子に連鎖反应的に折れ、カーテンがオイラを襲ったってだけのことでした☺



番台から見えたびっくりするほど大きな月

でもビックリしたァ(〇〇)／^^

おまけに軽いぎっくり腰☹

なんて怖ろしい夜だったんだ☺

いまさら

茨城県高萩市 高津戸 厚

わが家から10メートルの所に市営グラウンドがあり、そこは除染作業をしました。と言うことは、この辺りは、線量が高かったはずですが。原発事故当時の風向きが悪ければ、人生が変わっていただろうなと思いつつ、日々、過ごしています。

「流浪の民」から無症状感染者に…

神奈川県藤沢市 杉山隆保

「コロナ感染」の拡大が止まりません。それは私のような「無症状感染者」が闊歩しているからではないかと捉え始めました。

7月21日の夕方、行動隊事務所で作業していたらパートナーからショートメールが来て「コロナに感染した。帰って来るな！」と指示がありました。それ以来、7月30日まで表題のように「流浪の民」になってしまい東京で生活していました。お風呂は銀座八丁目の「金春湯」と事務所近くの「極楽湯」を利用。洗濯は神田須田町二丁目のコインランドリーを活用し、食事は基本、事務所で“自炊”でした。

30日の夕方に帰宅して、8月1日に念の為と思い、地元の薬局でPCR検査を受けてみました。翌日、検査結果がメールで送られてきたら「陽性」。このメールに付いてきた「問診票」に回答して返信しました。「問診票」には「この回答を保健所に送るので回答を待っていてください」と書かれていました。

私は家の中で隔離＝療養生活に入りました。パートナーは濃厚接触者ですから、こちらも隔離生活です。生活する部屋を別々にしてお互いにアルコールスプレーを持ち歩いての生活です。食事は防災用のレトルト食材が山とストックしてありましたので、今回は「赤飯」、次はカレーetcということで特別に食事は作りませんでした。レトルト食品ですから食したらそのま

ま廃棄するので洗う必要がないので助かりました。上手いかまらずいとかは論外でした。

3日になると神奈川県療養支援センターから自動発信で電話が入り始めていろいろと質問をして来るようになりました。まず、血中酸素濃度＝パルスオキシメーターの数値を「98」とか教えてください➡「98です」。次の質問の回答は「はい」「いいえ」でお答えくださいと伝えてきます。「体調にお変わりありませんか？」➡「はい」。「体温は37.5度以上ですか？」➡「いいえ」と8日の朝まで答えていました。外出許可が出た9日には電話がありませんでした。

隔離中は部屋に閉じこもってこれまで観たお芝居のチラシ、不要になった新聞の切り抜きなどを纏めて紐で縛る作業に専念しました。それを積み上げると高さは2メートル近くになりました。

紐で縛らずに残す資料はクリアファイルに入れて保存しました。なんせ読みながら作業を行うのでいろいろと重要物も出てきました。その一つに【異変/緊急事態に対処するための引継ぎ書】という文書がありました。読むと「代表理事/事務局長の安藤が突然活動できなくなるような異変時に、団体活動不能に陥ることがないように…」と書かれている極めて重要な書類でした。事務所の棚に貼っておきます。杉山がアウトになった場合には作業一覧表がパソコンの左に貼ってありますので、私が所属している班のメンバーで対応してください。

残りの人生が残り少なくなってきて終活をしなければと思っていますが、今回の経験から片付けが容易でないことを実感しました

昨日陰性、今日も陰性 そして明日も

東京都江戸川区 家森健

覚えておられようか。2020年2月当時の朝日新聞記事、「感染、始まりは雨の屋形船 窓を閉め切って宴会2時間・・・」とする屋形船を感染源としたため屋形船業界に激震が走り、それ以降業界は事業を縮小せざるを得ないことになった。大打撃である。後日、屋形船への乗船が感染拡大を招いたとする証拠は認められないとの報告が出るも、時既に遅しであった。感染拡大の主たる要因に屋形船がやり玉に挙げられた第一号であるといえる。この件、既に忘却の彼方かもしれない、今日この頃である。ということもあって屋形船の写真を取り上げてみた。



江戸川区新中川の屋形船

本年1月以降、PCR検査を20数回受検するも、その都度、毎回「陰性」結果である。抗原定性検査も10回以上受けたがいずれも「陰性」反応である。また、私は所謂コロナワクチンについては、いまのいままで一度たりとも打っていない。身近な高齢者の友には既に4回接種したが、「陽性反応」が出た者もいる。

なぜ、私は陰性反応なのか。

今後もワクチン接種するつもりは一切ない。手元に保管している「接種券」は、あのアベノマスクとともに永久保存版としたい。おそらく今後何度受検するも結果は同じではないか。

65歳以上の高齢者のうち90%はワクチンを3回接種済みと言われている。

7月28日東京都では過去最多4万406人の感染者が出た。感染拡大の第7波といわれながら、日本政府は行動制限の必要はないとの姿勢は崩しておらず、各地の夏祭り等が二年ぶりの開催されてきている。日本の夏に祭りが欠かせないのだ。

おそらく、今後第8波が来ようとも行動制限は設けないだろう。そう、高齢者の諸君におかれては、こぞって屋形船で宴会を開こうではありませんか。臆することはありません。起て、全国の高齢者諸君。まだまだ先は長いのだ。

【行動隊スケジュール】

下記の会議・集会はどなたでもご参加いただけます。

8月

・連絡会議

26日(金曜) 10:30-

9月

・院内集会: 15日(木曜) 11:00-13:00

・『SVCF通信』

21日発行

・連絡会議(各金曜日 10:30-)

2、9、16、23、30

